

「志高く 未来を切り拓く」立川中学校だより NO22 R8.1.16(金)



風立ちぬ



文責：田澤 明広

おめでとう！令和7年度庄内町スポーツ協会表彰

1月11日(日)に響ホールで「令和7年度庄内町スポーツ協会表彰式」が行われました。県大会等で活躍した15人の立川中生が「栄光賞」と「奨励賞」を受賞しました。本当におめでとうございます！

県内の中学生から目標とされる立場になりますが、毎日の努力を積み重ね、今後も活躍することを期待しています!!

★栄光賞★

・バスケットボール

齋藤蒼之郎 第6回全国U15バスケットボール選手権大会山形予選 優勝

・柔道

門脇 遥士 令和7年度山形県中学校新人体育大会決勝大会 男子個人 優勝

・バドミントン

黒沼 一愛 第65回山形県中学校総合体育大会 女子シングルス 優勝

令和7年度山形県中学校新人体育大会 女子シングルス 優勝

小松 翔 令和7年度山形県中学校新人体育大会 男子ダブルス 優勝

梅津 莉音 令和7年度山形県中学校新人体育大会 男子ダブルス 優勝

・体操

第65回山形県中学校総合体育大会 男子団体 優勝

鶴巻 亮伍 柿崎 悠真

★奨励賞★

・野球

令和7年度山形県中学校新人体育大会北ブロック大会 優勝

齋藤 晟尚 佐藤 惺大 西村 武蔵

・柔道（個人）

上野 優磨 第65回山形県中学校総合体育大会 男子個人 準優勝

・柔道（団体）

令和7年度山形県中学校新人体育大会決勝大会 準優勝

長谷川 維士 門脇 遥士 青木 太海 斎藤 一途 石川 真輝

※当日の表彰順、氏名順で記載しています

1年生 和楽器教室を開催

1月14日（水）に講師として、川村さん、大瀧さん、竹野さん、佐藤さんをお迎えして1年生の和楽器教室を行いました。箏と尺八について材質や音の出る仕組みをお聞きしたり、尺八でクラシック音楽の「Jupiter」を演奏していただきました。尺八でクラシック音楽の演奏ができることに驚いた様子でした。その後、箏の楽譜の読み方を教えていただき、先生方の支援のもと「さくらさくら」を練習し、全員で合奏できるほどまで上達しました。日本の伝統楽器に触れることができた、とても貴重な機会となりました。



校内書き初め展

冬休みの宿題である書き初めの展示をしています。課題は1年生が「不言実行」、2年生が「将来の夢」、3年生が「夏の夜や ちぎれちぎれの 天の川（俳句 正岡子規）」です。国語の授業と冬休みに練習した成果が発揮されて力作がそろいました。年の初めに筆と墨で字を書き、心新たに3学期を迎えることができました。



《書き初めの由来》

書き初めは、平安時代の宮中における「吉書の奏（きっしょのそう）」という行事が始まります。この行事が、江戸時代になると「おめでたい新年に書道（習字）をする」という行事となって、人々の間で広がりました。江戸時代の書き初めは、年が明けて最初にくんだ井戸水（=若水：わかみず）を神前に供えたあと、その若水を使って墨をすり、恵方に向かって詩歌を書くというのが一般的だったそうです。

《書き初めはいつ行う？》

書き初めは、1月2日に行うのが現在では一般的です。書道や茶道等、お稽古ごとは、「1月2日から習い始めると上達する」と言われ、この日を初稽古の日とする習い事が多いそうです。（1月1日の元旦の忙しい行事を終えて、あらためて2日に書き初めを行うそうです。）

《書き初めをする意味》

- ① 『書の上達を願う』
- ② 『一年の抱負を心新たにする』

《書き終わった書き初めは》

年神様が滞在する期間と言われる「松の内」（1月7日、または15日）が過ぎると、「左義長（さぎちょう）」と呼ばれるお祭りで、正月飾りなどとともに燃やします。「左義長（さぎちょう）」は、地域によっては、「どんど焼き」「さいと焼き」「どんど」「鬼火焚き」などと呼ばれています。この時、炎が高く上がれば上がるほど字が上達すると言われています。

◆立川中ホームページもご覧ください◆

- ・URL <https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu/>
- ・右の2次元バーコードを読み込んでもアクセスできます。

